

広島市における土砂災害警戒情報の発表区域の変更等の運用開始について

1 要 旨

きめ細やかな情報発信により、防災情報の信頼性向上、速やかな避難情報の発令、県民の避難行動促進を図るため、広島市における土砂災害警戒情報の発表区域の変更及び全县を対象とした土砂災害危険度情報の配色の見直しについて、令和3年6月3日から運用を開始します。

2 広島市における土砂災害警戒情報の発表区域の変更

広島市の発表区域単位を市全域から行政区に分割した8区に変更（細分化）します。

区 分	発表区域の名称
現 行	広島市
変更後	広島市中区、広島市東区、広島市南区、広島市西区、 広島市安佐南区、広島市安佐北区、広島市安芸区、広島市佐伯区

※仮に、平成26年以降に広島市を対象に発表された土砂災害警戒情報18回を、今回から運用される行政区単位での発表に見直した場合、発表回数が3～15回まで減少する。

区 分	中 区	東 区	南 区	西 区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
発表回数	5回	5回	3回	6回	12回	15回	3回	12回
減少率	72%	72%	83%	67%	33%	17%	83%	33%

3 土砂災害危険度情報の配色の見直し

土砂災害の危険度を表すメッシュ情報の配信にあたり、より分かりやすく直感的に危険度を理解できるよう、現行の広島県独自の配色から内閣府が定める警戒レベル毎の配色に変更します。

なお、配色の変更は本県が配信するすべての情報（県防災 WEB、土砂災害危険度情報システム、NHK データ放送等）において統一的に実施します。

【警戒レベルの配色（内閣府指定）】

警戒レベル	避難情報等	配 色 (RGB 値)
5	災害発生情報	12, 0, 12
4	避難指示	170, 0, 170
3	避難準備・ 高齢者等避難開始	255, 40, 0
2	大雨注意報等	242, 231, 0

【土砂災害危険度情報の配色（変更後）】

相当情報	危険度	配 色 (RGB 値)
—	—	—
4	実況で 基準値超過	110, 0, 140
	2時間後に 基準値超過	170, 0, 170
3	大雨警戒 基準値超過	255, 40, 0
2	大雨注意報 基準値超過	242, 231, 0

※RGB値とは、赤、緑、青の光の三原色をベースとした色を指定するための値

4 今後の予定

今後、危機管理課とも連携し、土砂災害警戒情報だけでなく気象警報、注意報の発表区域分割化についても検討します。

広島県広島市における土砂災害警戒情報の 発表単位の変更（細分化）について

令和3年6月3日より、広島県広島市における土砂災害警戒情報の発表単位を、広島市に8つある行政区ごとに細分化いたします。

広島県と広島地方気象台は、大雨により命に危険を及ぼす土砂災害がいつ発生してもおかしくない状況となったときに、市町の長による避難指示の発令判断や住民の自主避難の判断を支援するため、対象となる市町を特定して、広島県土砂災害警戒情報を共同発表しています。

平成18年から令和2年までの過去15年間の災害の発生状況と降雨の関係から、高解像度化された土壌雨量指数を用いた土砂災害警戒情報発表基準の見直しを行うとともに、過去に広島市内で発生した土砂災害の事例を踏まえて、現行の土砂災害警戒情報発表基準について検証を行い、広島市を対象とした土砂災害警戒情報を8つの行政区ごとに発表することといたしましたので、お知らせします。

政令指定都市である広島市においては、より適切な時期に必要な行政区を絞り込んだうえで土砂災害警戒情報を発表することが可能となり、土砂災害危険度や土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）の適正化が図られます。これにより、土砂災害警戒区域等の避難が必要な地域の絞込みをよりの確に支援できるよう改善されることが見込まれます。

今後も、最新のデータと知見に基づき、気象災害による被害の防止・軽減に努めてまいります。

記

- 発表単位の変更を適用する日時
令和3年6月3日（木）13時
- 発表単位を変更する市町（変更前と変更後を表記）
変更前 広島市 を対象に発表
変更後 広島市中区、広島市東区、広島市南区、広島市西区、

広島市安佐南区、広島市安佐北区、広島市安芸区、
広島市佐伯区 を対象に発表

3 その他の変更内容

土砂災害発生危険基準線（CL）の見直し
土壌雨量指数の高解像度化

※土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）は、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等を補足する情報です。

（広島県ホームページ） 広島県土砂災害危険度情報

広島県土砂災害危険度情報（パソコン版）

<https://www.d-keikai.pref.hiroshima.lg.jp/public/Top.aspx>

広島県土砂災害危険度情報（スマートホン版）

<https://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/sp/>

（気象庁ホームページ）土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#zoom:8/elements:land/lat:34.5697/lon:132.7537>

詳細については、以下を参照してください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/doshakeikai.html>

問合せ先：

広島県土木建築局砂防課砂防企画グループ（電話 082-513-3942、FAX 082-223-2443）

広島地方気象台 防災管理官グループ 防災気象官、土砂災害気象官

（電話 082-223-3953、FAX 082-223-3968）



「タスケ三兄弟」

災害対策基本法の改正に伴う避難情報の見直し等の周知について

令和3年5月10日に「災害対策基本法等の一部を改正する法律」（以下、「法改正」という。）が公布され、5月20日から見直し後の避難情報が運用開始されています。

また、法改正に合わせて、警戒レベルに応じた取るべき行動について、改めて県民の皆様幅広く浸透させるため、「みんなで減災」推進大使の勝丸恭子さんに御出演いただいた啓発用チラシを作成し、市町や関係機関等に配布するとともに、広島県ポータルサイト「広島県『みんなで減災』はじめの一步」に掲載しました。

気象庁が、5月15日に、過去2番目の早さで中国地方が梅雨入りしたとみられると発表しており、例年よりも早く大雨への備えが必要となっています。報道機関の皆様には、ぜひとも周知にご協力いただきますようお願いいたします。

1 法改正の主な内容（避難情報の見直し）

ポイント1	避難に時間がかかる高齢者や障害のある人は 警戒レベル3 高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう
ポイント2	避難勧告は廃止されました これからは 警戒レベル4 避難指示で危険な場所から全員避難しましょう
ポイント3	警戒レベル5はすでに安全な避難ができず命が危険な状況です 警戒レベル5 緊急安全確保の発令を待ってはいけません

2 法改正に合わせて改めて県民に訴求したいこと

(1) 警戒レベルに応じて取るべき行動

危険な場所にいる人は、

(!) **警戒レベル4** : **全員避難**

(!) **警戒レベル3** : **高齢者等（避難に時間がかかる人）は避難**

(2) 避難のチェックポイント

チラシの裏面に、命を守るための避難のチェックポイントを掲載しています。

内 容	(1) 自宅の災害リスクを確認 (2) 避難先の確認（複数の避難先を考える） (3) 避難するタイミングの確認
確認方法	チラシ裏面のチェックボックスに、✓を書き込むことで確認

3 HP掲載先

「広島県『みんなで減災』はじめの一步（察知する）」

※ 「はじめの一步 減災 警戒レベル」で検索、または次のQRコードを使用 →



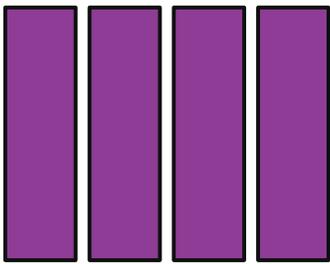
絶対覚えてたい防災情報!

警戒レベル4で 全員避難!!

危険な
場所から

警戒レベル

4

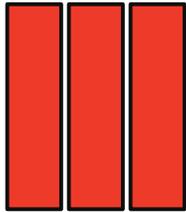


避難指示

安全な場所へ
避難

警戒レベル

3

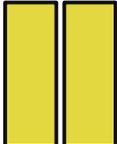


高齢者等避難

避難に時間か
かる人は避難

警戒レベル

2



大雨・洪水高潮注意報
(気象庁)

避難行動の確認

警戒レベル

1



早期注意情報
(気象庁)

心構えを高める

「みんなで減災」推進大使

勝丸 恭子

法律改正で避難勧告は
廃止されたんだ!



命を守る

避難のチェックポイント!



① ご自宅の災害リスクを確認しましょう!

次のQRコードを読み取って、チェックしましょう

土砂災害
危険度

洪水
危険度

高潮
危険度

ご自宅の住所を
入れてみよう!

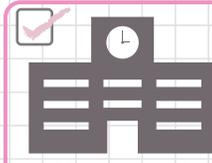
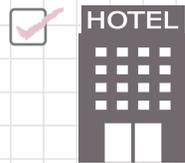


災害リスクがなかった人は、自宅で安全確保しましょう

② 避難先を 日頃から考えておきましょう!

避難場所にこだわらず、安全な場所にある親せきや知人宅など複数の避難先を決めて、チェックをしましょう

避難先は
2つ以上



安全な親せき・知人宅 ホテル・旅館

学校・公民館 などの市町が指定する避難場所

③ あなたの避難が みんなの命を救う!

あなたが避難するタイミングにチェックしましょう

警戒レベル3で避難

警戒レベル4で避難

災害時に避難した多くの人が「まわりの人が避難したから」という理由で行動を起こしています

まずは
あなたから



災害対策基本法改正の主な内容

避難に時間がかかる
高齢者や障害のある人は
警戒レベル3高齢者等避難で
危険な場所から避難
しましょう

避難勧告は廃止されました
これからは
警戒レベル4避難指示で
危険な場所から全員避難
しましょう

警戒レベル5は
すでに安全な避難ができず
命が危険な状況です
警戒レベル5緊急安全確保の
発令を待ってははいけません!